

「教育・子育て」について

P1

受付月	題名	ご意見内容	回答要旨	担当部
5月	幼稚園・小・中学校の校(園)庭の芝生化について	幼稚園・小・中学校の校(園)庭の芝生化を検討してほしい。	ヒートアイランド現象の抑制にも効果が期待されていますが、整備後の維持管理など学校の負担が大きくなることも懸念されます。 今後、地域による学校支援の中で提案を検討しています。	教育部
5月	保育園について	保育園の保育時間・体制の見直しについて ・保育条件の緩和 ・土曜日の保育時間の見直し ・平日と同様 午後7時まで延長を希望する。	保育所は、就労や病気の保護者の委託を受けて乳幼児を保育することを目的としており、証明書類によって入所を判断しています。 時間外、延長保育については、各園において保護者からの申し出により対応しており、土曜日の延長保育は、私立保育園で18時までが2園、17時までが1園で行っています。 ご意見は、今後の施策推進の課題として検討していきます。	福祉部
5月	小・中学校エアコンについて	4月20日付の読売新聞で小・中学校にエアコンを設置する記事を読んだ。 子どもたちの身体のためにも、また、京都議定書が決定されたところとして、緑(ゴーヤ)のカーテンを研究し、計画を見直してほしい。	昨年からゴーヤカーテンに取り組んでいます。 また、二重壁・二重天井・屋上緑化・風通しも検討しています。 子ども達の健康のためにも、エアコン設置後も室温が26～28度よりも下がない仕組みも考えています。	教育部
6月	学校給食について	学校給食米飯化を希望する。 また、米飯にふさわしい魚や野菜中心の献立にすべきである。 日本の伝統食で咀嚼の強化やアレルギーの減少につながるのではないかと。	米飯給食は、地元八幡産のヒノカキを使用し、週3. 5回実施しています。旬の食材を利用した「筍ご飯」や「豆ご飯」など日本の伝統食等を積極的に取り入れるようにしています。 ジャコやカルシウムが豊富な「かかみニュー」を実施するなど食に関する指導を含んだ献立作成を行っています。米飯給食の回数増も検討しています。 パン給食は、子ども達が楽しみにしている献立もたくさんあり、完全に無くすことは出来ません。	教育部

「教育・子育て」について

P2

受付月	題名	ご意見内容	回答要旨	担当部
7月	学童保育の終了時間の変更について	放課後児童健全育成事業の終了時間(午後6時)の延長変更を検討してほしい。	閉所時間の延長を実現するには、指導員の配置という大きな問題があり、すぐに対応することは困難ですが、現在、指導員配置についての方策を検討しているところです。	福祉部
10月	文化センターミニギャラリーの照明について	文化センターミニギャラリーの照明を松花堂美術館の照明と同じにしてほしい。 現行では、赤外線が出て展示物の色が変わってしまう。	紫外線カット照明は、照度が落ちて暗く感じるため、ミニギャラリーで明るさが必要な展示では、逆に照度を上げてほしいとのご要望をいただいています。 このため、微妙な色調を表現されたい場合には、展示室の利用をお願いします。	教育部
10月	子育て応援特別手当に関する対応について	10月の広報やわたに子育て応援特別手当支給に関する記事が載っていた。 その後、支給凍結の報道があったが、市によっては独自に支給される場所もあると聞き、また、HPIに訂正の記事が載っていなかったため問い合わせたが、対応した職員の態度が悪かった。	不十分な説明対応で不愉快な思いをさせてしまい、申し訳ありませんでした。職員指導の徹底を図っていきます。 子育て応援特別手当については、国の執行停止を受け、計上した予算の扱いについて議会に諮っていきます。 正式に決定され次第、広報やわた・ホームページを通じてお知らせします。	福祉部
11月	図書館の貸し出しについて	子供がよく図書館を利用しているが、借りたい本がない時は予約をしている。 今回、予約をした本の連絡が来ず、既に1ヶ月以上が経っている。 先に借りられている人に対して督促等はしないのか。	予約をされた図書の返却期限が過ぎていたので督促を行ったところ、直ちに返却していただけない状況でした。 今後も予約図書については、督促回数を増やすなどの対応で迅速にご利用いただけるよう工夫します。	教育部

「教育・子育て」について

P3

受付月	題名	ご意見内容	回答要旨	担当部
11月	音の祭典の中止について	<p>音の祭典inYAWATAがインフルエンザの影響で中止になったが、客演指揮者、演奏家のギャラは支払わざるを得ない。</p> <p>出演のために練習し、日程調整してきたが、直前に中止となった。出演出来る団体が1つでもあれば、中止してはいけない。</p> <p>当然インフルエンザが長引けば、市民音楽祭も中止しなければ辻褄が合わない。</p>	<p>平成21年11月9日時点で新型インフルエンザの感染で学校閉鎖等となり、特に小学校で感染が急速に拡大する状況になりました。</p> <p>このような経過から緊急的な措置として、向こう1週間の小学生による屋内での他校との交流行事を中止したものです。</p> <p>音の祭典in八幡は、教育委員会が開催している子供の教育のための行事であり、開催目的からも中止はやむを得ないと判断したところです。</p> <p>市民音楽祭に関しては、市の主催行事ではないので、市民音楽祭実行委員会で判断されます。</p>	教育部
2月	保育料決定通知書の配布について	<p>保育料決定通知書は、保育園から封筒にも入れないで手渡される。</p> <p>各家庭の収入により保育料は算定されているので、個人情報の保護に努めてほしい。</p>	<p>保育料決定通知書を封筒に入れ、保護者の方にお配りするよう改善します。</p> <p>日常的に当たり前のように執り行われている業務が気のつかないところで、多くの方々に良くない気分をもたらしておりましたことを反省しております。</p>	福祉部
2月	ふるさと学習館存続について	<p>平成22年1月20日に八幡市教育長あてに「ふるさと学習館存続並びに拡充の方向に善処を願う」旨の要望書を提出した。</p> <p>学習館の方からのお礼はあったが、関係者からの返事が無い。</p> <p>現時点で決まっている方向性だけでも教えてほしい。</p>	<p>今回、学校再編に伴い、八幡第四小学校が閉鎖となることから、ふるさと学習館を旧八幡東小学校へ移転する検討を進めております。</p> <p>具体的には、大量にあります考古遺物や農具類は旧八幡東小学校へ移転し、主に小学校の歴史教材に活用し、古文書や美術工芸品は松花同美術館別館で展示することを検討しております。</p> <p>移設にあたって、これら文化財の移動、展示・公開の方法など解決しなければならない課題に取り組んでいるところです。</p>	教育部

「教育・子育て」について

P4

受付月	題名	ご意見内容	回答要旨	担当部
2月	公立幼稚園のおやつについて	<p>第4幼稚園に通園させているが、月1回のお誕生会で出される「おやつ」について疑問がある。</p> <p>添加物だらけのおやつから手作りおやつ(ふかしいもなど)にするべきである。</p> <p>また、自給率を上げ、「かむ」食事をさせるため米飯給食にしてほしい。</p>	<p>ご意見のとおり、内容や与え方、適量については、十分な配慮が必要であると考えています。</p> <p>第4幼稚園のおよつの年間計画では、保護者の方のご意見も参考にしながらアレルギー対応にも配慮していますが、手軽に使える市販菓子を選ぶ場合も、今後、ご意見の内容を十分に配慮して決めていきたいと考えています。</p>	教育部
3月	曙椿が咲いたことについて	<p>一昨年訪問させていただいた折り、明田市長にいただいた曙椿が花を咲かせるようになりましたので、お知らせします。</p> <p>今年度も9月初旬に修学旅行生が松花堂を訪問する予定です。市長のお話をお伺いできればと楽しみにしております。</p>	ご連絡ありがとうございます。	政策推進部
3月	子ども達の教育について	<p>子ども達は、何のために勉強をしなければならないのか分かっていないと思われる。</p> <p>将来の夢を叶えるには、どんな勉強をしなければならないかを子ども達に教えてほしい。</p> <p>子ども達が自発的に勉強する姿勢を身につけさせる取り組みをお願いする。</p>	<p>子どもたちに学ぶ意味を教えることは、大変重要であると考えています。</p> <p>今後も夢を実現するための考える力、志を育む意欲、確かな学力をあらゆる場面で育てていきたいと考えています。</p>	教育部
3月	教育予算について	<p>八幡市は、本当に教育を大事に考えているのか。</p> <p>予算化されているのは、国の補助金で賄える施設設備ばかり。本当の教育環境の向上にお金を使うことを考えないといけないのではないか。</p> <p>現場では、もっと人・物・金が必要である。</p> <p>教育費とは、現場の補助員を増やすとか教育効率を上げる環境を整えることをいうのではないだろうか。</p>	<p>八幡市では、学校教育の充実をより重要な課題として取り組んでおり、平成21年度より「新学校教育充実計画」を策定し、教育環境の充実にも努めております。</p> <p>施設のハード面に限らず、各小学校への学校図書館司書の配置、すべての学校への特別教育支援員の配置、教育困難校への教育支援員、養護支援員の配置などソフト面での支援も行っております。</p> <p>教育現場における人的支援を行い、教員が子どもと触れ合う時間を確保し、より望ましい教育の推進に努めています。</p>	教育部